

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 7 年度山国川水系流域治水効果検証外業務
業 務 概 要	計画立案、流域治水の取組整理、流域治水の取組検証と今後の推進検討、 現地視察等の運営補助、協議会等の運営補助、報告書作成 各 1 式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 山国川河川事務所長 小野 朋次 中津市大字高瀬 1 8 5 1 － 2
契 約 年 月 日	令和 7 年 1 2 月 1 6 日
契 約 業 者 名	西日本技術開発（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡市中央区渡辺通 1 丁目 1 番 1 号
契 約 金 額	1 7， 1 8 2， 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	1 7， 1 8 2， 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙契約理由書のとおり
業 務 場 所	山国川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7 年 1 2 月 1 7 日
履 行 期 間（至）	令和 8 年 1 2 月 1 8 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ <a href="https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx">https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx</a> ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

## 契約理由書

1. 業務件名 令和7年度山国川水系流域治水効果検証外業務
2. 履行場所 山国川河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区渡辺通 1-1-1  
会社名：西日本技術開発株式会社  
電 話：092-781-2833

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び  
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、山国川水系での流域治水の取組や推進における課題を整理・分析し、地域と連携した今後の流域治水の推進に向けた検討を行うものである。また、令和2年度から進められてきた山国川水系での流域治水の取組の検証を行い中間とりまとめを実施するものである。

2) 業務の内容

- ・計画立案 . . . . . 1 式
- ・流域治水の取組整理 . . . . . 1 式
- ・流域治水の取組検証と今後の推進検討 . . . . . 1 式
- ・現地視察等の運営補助 . . . . . 1 式
- ・協議会等の運営補助 . . . . . 1 式
- ・報告書作成 . . . . . 1 式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、3者から参加表明書が提出され、3者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち3者を技術提案書の提出者として選定し、3者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断され、かつ、「配置予定技術者の成績及び表彰」、評価テーマ「山国川の流域治水に関する過年度取組の検証方針及び今後の取組への反映における留意点」に対する技術提案において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)  
山国川河川事務所 流域治水課長